

北欧と日本の作家によるコンテンポラリーアート

CONTEMPORARY ART FROM SWEDEN

part III - アートの庭 -
Art in the Garden

2021
4.28-5.12

Yokohama Sankeien Garden

国指定名勝 三溪園



北欧と日本の作家によるコンテンポラリーアート

CONTEMPORARY ART FROM SWEDEN part III

- アートの庭 -

Art in the Garden

2021年 4月28日(水) - 5月12日(水) 三溪園



Marius Wahl Gran



Johan Thurfjell



Eva-Mia Sjölin

北欧との芸術交流を行うアーティストグループ“EAJAS”は、ビエンナーレとしてスウェーデンと日本で交互に展覧会を行い、両国の今のアートを広める活動を行っています。スウェーデンのアーティストグループとアートホールの協力を得て、2010年にスウェーデンにて“CONTEMPORARY ART FROM JAPAN”、2012年に日本にて“CONTEMPORARY ART FROM SWEDEN”を開催。多くの両国のアーティストをご紹介します。日本での3回目となる本展では、日本の魅力が溢れる横浜の名勝庭園・三溪園を会場とし、スウェーデンと日本のアーティスト総勢35名の作品を、庭園や重要文化財の建築物に展示いたします。美しい日本の庭と、現代アートとのコラボレーションが楽しみいただける展覧会です。

北欧と日本の作家によるコンテンポラリーアート展 CONTEMPORARY ART FROM SWEDEN part III - アートの庭 - Art in the Garden

開催期間 2021年4月28日(水)～5月12日(水)
会場 三溪園

作品設置 外苑庭園、旧燈明寺本堂、旧矢筈原家住宅

時間 9:00-17:00(入園は閉園の30分前まで)
※ 旧燈明寺本堂、旧矢筈原家住宅は16:30まで

住所 〒231-0824 神奈川県横浜市中区本牧三之谷5-8-1

お問い合わせ Tel 045-621-0634・5

入園料 入園料のみでご鑑賞いただけます

大人(高校生以上) 700円

子ども(小学生・中学生) 200円

*詳しくは三溪園ホームページをご覧ください。

三溪園 <https://www.sankeien.or.jp>

Map

交通のご案内は
三溪園ホームページで
ご覧ください。



- 主催 EAJAS
- 共催 公益財団法人 三溪園保勝会
- 助成 公益財団法人野村財団
公益財団法人朝日新聞文化財団
スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団
- 後援 スウェーデン大使館
- 協力 セーデルテリエ アーティスト アソシエーション
セーデルテリエ アートホール

EAJAS WEBSITE
<http://eajas.com>



アーティスト

【スウェーデン アーティスト】

選考:

藤嶋俊會氏(美術評論家)

猿渡紀代子氏(大佛次郎記念館・特任研究員および 公益財団法人三溪園保勝会 副理事長)

三溪園

Amanda Cardell	アマンダ・カデル
Carina Åkerman-Fijal	カリナ・オーケルマン・フィヤール
Eva-Mia Sjölin	エヴァミア・ショリーン
Helena Hildur W	ヘレーナ・ヒルドウール W
Jan Manker	ヤーン・マンゲル
Jim Axén	イム・アクセーン
Johan Thurfjell	ヨハン・トゥールフィエル
Joze Strazar Kiyohara	ヨージェ・ストラジャー・キヨハラ
Leena Møller	レーナ・メツレル
Lena Weimers	レーナ・ウエイメシュ
Malin Desme	マリン・デスメ
Marion Forssell	マリオン・フォッセル
Marius Wahl Gran	マリウス・ヴァール・グラーン
Maud Probst Rönnbom	マウド・プロブスト・ロンボム
Per-Arne Sträng	ペールアーネ・ストレング
Sten Granlund	ステーン・グラーンランド

【日本 アーティスト】

- 石井 奏子
- 石川 丘子
- 岩野 仁美
- 右近 多恵子
- 大津 芳美
- 大野 静子
- 河合 悦子
- 木村 浩之
- 栗原 優子
- 指田 容史子
- 菅井 香織
- 谷井 夕葉
- 中川 アイリン
- 水谷 篤司
- 三井 園子
- 宮坂 省吾
- 柳井 嗣雄
- 弓良 麻由子
- 渡辺 敏子

関連企画

新緑の遊歩道開放

4月10日(土)-5月9日(日)

聴秋閣の奥に広がる遊歩道を新緑の季節にあわせて開放。三重塔を遠望する新緑の絶景が楽しめます。



北欧茶会

1950年前後のミッドセンチュリーと呼ばれる時代、北欧のスウェーデンやデンマークでは日本や中国の陶磁器が注目され、それに触発された作品が生み出された潮流がありました。本企画では、こうした作品を、本来の用途ではないものを取り込む茶の湯の“見立て”に倣って、茶の道具として使用し、古格たどよう江戸初期の書院を会場に茶会を催します。三溪園の庭園に北欧の現代美術が展示される「アートの庭」と呼応する、茶のひとときを提供します。

開催日時 2021年5月3日(月・祝) 10時00分から15時30分まで

会場 金毛窟、重要文化財 月華殿

参加費 1名につき¥3,000(抹茶・菓子、三溪園入園料が含まれます。)

定員 60名 ※15名×4回(茶券は事前申込み制、先着順となります。)

協力 ルーサイトギャラリー、赤坂宗美(表千家)、山口 かおる

*詳しい内容は、オンラインチケットサービス Peatix をご確認ください。

<https://sankeien-hokuouchakai.peatix.com>

